

令和8年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者 選考試験【春実施】受験案内

申込期間

令和8年2月24日(火)～
3月16日(月)午後5時まで

申込方法

インターネット
こちらからお申込みください→



第一次試験日
(適性検査(SPI3)受検期間)

4月1日(水)～15日(水) うち各受験者が選択する日
(過去1年以内の受検結果を送信可能)

第一次合格発表日

4月24日(金)

第二次試験日
(模擬授業、個人面接)

5月9日(土)又は10日(日) うち教育委員会が指定する1日

最終合格発表日

6月中旬

昨年度の試験からの主な変更点

第二次試験の模擬授業のテーマ(課題)を事前提示方式に変更します。

→P3参照

1 実施目的

この選考試験は、令和9年度採用予定の横浜市立学校の教員採用候補者の一部を決定するために実施するものです。(神奈川県、川崎市及び相模原市の採用試験とは異なります。)

2 受験区分・募集人員等

【令和9年度採用予定】

受験区分	募集人員等
小学校	約80名

- (1) 日本国籍を有しない方は、任用の期限を附さない常勤講師としての採用となります。
- (2) 募集人員は現時点での人数です。最終合格者数とは異なります。
- (3) 最終合格者について、義務教育学校へ配属となる場合があります。また、配属先の学校において、個別支援学級担当又は通級指導教室担当となる場合もあります。
- (4) 将来、人事異動により、他校種へ異動する場合があります。

3 受験資格

次の(1)から(8)の全ての要件を満たす方が受験できます。

- (1) 昭和40年4月2日以降に生まれた方
- (2) 令和9年4月1日時点で有効な小学校教諭普通免許状を有する方又は令和9年3月31日までに小学校教諭普通免許状を取得見込みの方
※教員免許状の有効性については、教員免許状更新制の廃止により、パターンが複雑化しています。
詳細については、Q&A(P8)を参照してください。
- (3) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない方

地方公務員法第16条(欠格条項)

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- ① 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- ③ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- ①拘禁刑以上の刑に処せられた者
- ②教育職員免許法第十条第一項第二号又は第三号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から三年を経過しない者
- ③教育職員免許法第十一条第一項から第三項までの規定により免許状取上げの処分を受け、三年を経過しない者
- ④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

- (4) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告（心神耗弱を原因とするもの以外）を受けていない方
- (5) 子ども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）第2条第8項の特定性犯罪事実該当者でない方 ※詳細については、Q & A（P8）を参照してください。
- (6) 子ども性暴力防止法（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）に基づき、最終合格後に子ども家庭庁に戸籍情報等を提供することができる方
- (7) 横浜市公立学校の正規の教諭及び任用の期限を附さない常勤講師でない方
ただし、現在、養護教諭又は栄養教諭で、教諭となることを希望する方を除く（「教諭」には「任用の期限を附さない常勤講師」を含む）。
- (8) 令和7年度実施横浜市公立学校教員採用候補者選考試験における特別選考⑧（大学3年生チャレンジ推薦特別選考）最終合格者でない方

4 選考方法・試験日

(1) 第一次試験

ア 試験内容

適性検査（SPI3）：テストセンター方式

(ア) 性格検査（約30分）

(イ) 基礎能力検査（約35分）

※基礎能力検査の結果により、第一次試験の合格者を決定します。

性格検査の結果は個人面接（第二次試験）の補助資料として使用します。（結果の点数化はされません。）

イ 試験日(受検期間) **令和8年4月1日(水)から15日(水)までのうち、各受験者が選択する日**

※令和8年3月31日(火)に適性検査（SPI3）の受検依頼メールが届きます。メールの案内に従って手続きをしてください。

※テストセンターで、過去1年以内に1回以上、適性検査（SPI3）を受検していた場合は、前回受検した際の結果を送信することができます。ただし、その場合であっても受検期間中に送信を完了してください。

受検期間中に結果を送信しない場合、「辞退」とみなします。

ウ 試験会場

各受験者が選択する会場

(ア) 性格検査：自宅等（WEB受検）

(イ) 基礎能力検査：テストセンター（リアル会場又は自宅等のオンライン会場）

エ 持ち物等

令和8年3月31日(火)に送付する受検依頼メールにて案内します

適性検査（SPI3）の受検申込や予約日程変更などのお問合せ

提供元の株式会社リクルートマネジメントソリューションズのホームページ及びお問合せ先を御確認ください。

【ホームページ（よくある質問と回答）】

https://arorua.net/viva/docs/faq_tc.jsp



【テストセンターに関するお問合せ】

テストセンターヘルプデスク

電話：0570-081818

（受付時間 9:00～18:00 / 土日祝日含む毎日）

※検査内容に関する質問についてはお答えできません。

オ 提出書類

令和8年4月15日(水)までに次の書類を郵送にて提出してください

様式は、横浜市教育委員会のホームページからダウンロードしてください。

なお、正当な理由なく期日までに提出できない場合は失格となります。

(ア) 本人確認カード（原本1部）

(イ) 面接カード（原本1部、コピー2部）

カ 合格発表日

令和8年4月24日(金) 13時以降 予定

「横浜市電子申請・届出システム」から第一次試験結果通知を交付するとともに、横浜市教育委員会のホームページに合格者の受験番号を掲載します。

※第一次試験に不合格の場合でも、横浜市公立学校教員採用候補者選考試験【夏実施】（以下「夏実施試験」という）

に申込みが可能です（5月11日(月)午後5時まで）。